

流通科学大学主催 第3回『高校生 食のSDGs アクションプラングランプリ』 ～10チームが最終審査へ（11月9日）～

流通科学大学（神戸市西区／学長：清水信年）は若い世代に「食」に関するさまざまな問題を考えてもらう機会として、高校生を対象に本グランプリを開催。全国から32チームの応募をいただき、中間審査を経て、10チームが最終審査へ。11月9日(土)には、流通科学大学にて最終審査および表彰式が行われます。

本グランプリは学校法人中内学園 流通科学大学創設者・ダイエー創業者 中内 功の生誕100年記念事業として2022年に創設されました。中内功がこの世で成し遂げようとしたものを高校生に受け継いでいくことを目的としております。

<内 容>

第3回『高校生 食のSDGs アクションプラングランプリ』

テーマ：『豊かで持続可能な食を目指して』

対 象：高校生（年齢等の条件については特設サイトでご確認ください）

サブテーマ：これからも安心・安全な食生活を送るために、幅広い世代で取り組める活動を企画・提案しよう

最終審査

日程：11月9日(土) ※同日に学園祭開催

時間：12時30分～17時15分

場所：流通科学大学 VI棟3階 6301教室

審査：各チームによるプレゼン

（プレゼン10分／1チーム 質疑応答5分）

審査基準：以下の審査項目により総合的に審査します。

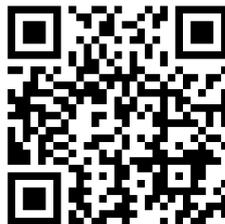
- ①独創性：これまでになかったような、アクションプランの新規性・独創性を評価
- ②実現度：幅広い世代が実際に取り組めるような、アクションプランの実現性を評価
- ③共感性：幅広い世代の共感を呼ぶような、提案者の熱量やストーリー性を評価

最終審査進出チーム：・乳加工研究班B（北海道静内農業高等学校）

- ・FLORA HUNTERS AQUA（青森県立名久井農業高等学校）
- ・食品クラブ（佐賀県立高志館高等学校）
- ・家庭班（山口県立下関西高等学校）
- ・食品加工部（長崎県立西彼農業高等学校）
- ・地域資源専攻班（北海道士幌高等学校）
- ・園芸科 土壌研究研修班（愛知県立安城農林高等学校）
- ・環境研究班（青森県立名久井農業高等学校）
- ・GS社会科学班（滋賀県立彦根東高等学校）
- ・自然エネルギー専攻班（北海道岩見沢農業高等学校）

表彰

グランプリ・・・賞状+副賞 10万円
準グランプリ・・・賞状+副賞 5万円
審査員特別賞・・・賞状+副賞 3万円



特設サイト

<https://www.umds.ac.jp/sdgs/action-plan/>

<第2回グランプリ実績>

応募数：51 チーム

最優秀賞：栃木県立矢板高等学校 農業経営科農業技術部

『その時、牛たちはどうする？ ～地域と連携した持続可能な畜産への挑戦～』



<昨年度の記事>

ハイレベルな提案に審査も難航！ 【第2回 高校生 食のSDGs アクションプラングランプリ】

URL：<https://www.umds.ac.jp/231116/>



広報活動全般に関するお問い合わせ先
流通科学大学 理事長室 企画・広報担当（幡谷・大竹）
〒651-2188 神戸市西区学園西町 3-1
電話 078-794-3555(代表) Eメール Ryuka_Koho-1@red.umds.ac.jp